

淡路島 1 泊旅行

香川頸髄損傷者連絡会 塩田裕子



先日、平成28年10月1、2日(土日)兵庫県淡路島に会員7名、介助者10名で行きました。かがわ総合リハビリテーション福祉センターの福祉バスを借りて、運転手さんにも来てもらいました。10月1日は、徳島県の大塚国際美術館に行き、1時間くらい係の人が案内してくれました。障がい者手帳名簿を前もって、FAXで送っていたので、スムーズに入館料が払え、美術館の裏から入り作品を搬入する大きなエレベーターに乗りました。この美術館は、大塚製菓が持っている国際的なピカソやミロなどを含む有名絵

画を、陶磁器に、しかも原寸大に複製しています。地下3階、地上2階で展示作品も1,000点を超えています。この美術館で横綱の白鳳と、女優の水野真紀(ご主人は後藤田さん)が結婚式を挙げたと案内をしてくれた人が言っていました。案内をもらった後、昼食をとり15時半の集合時間まで自由行動です。16時くらいに美術館を出てかんぼの宿に17時くらいに着きました。すごい急な坂で細い道を上って行きました。

バリアフリールームを1部屋取ったので、リフトが付いていて便利だったそうです。かんぼの宿はいいですね。淡路島の車は「神戸ナンバー」でした。



10月2日は、阪神淡路大震災の状態をそのまま残している野島断層保存館に行きました。そこでの、東日本大震災と阪神淡路大震災の2つの揺れを少し弱くした地震体験は、阪神淡路大震災がすごい揺れで怖かったです。地震は怖いのです。南海トラフ地震もいろいろ言われているので怖いです。

この日は、真夏日のように暑くて、イングランドの丘に行き、シャトルバスを降りて昼食を何にするか、どこで食べようかと探していると、おなじ会の人たちがエアコンのきいた部屋にいたので、主人とわたしも割り込ませてもらいました。とて

も助かりました。ピザを買ってきて、みなさんといろいろお話しをしました。たまにしか会えないので、お話ができてよかったです。

観光バスや子供たちを連れた若い夫婦がたくさん来ていました。お父さんも子供の面倒をよく見ている、仕事に行くより大変だろうなと思いました。淡路島も観光地化されているなと思いました。



それから、お土産を買って、コアラや動物を見たかったのに、都合で見れませんでした。残念無念です。

イングランドの丘を後にして、帰路に着きました。わたしは、淡路島で今年初めて彼岸花を見ました。わたしの住んでいる丸亀市では、田んぼはあっても周りがコンクリートなので彼岸花が咲いているところがないのです。今年は、見れないのかなと思っていたら見れたのでよかったです。帰りのバスのなかで、淡路島はよかったねとか、今日は暑かったねとかおしゃべりしながら、サービスエリア・津田

の松原でトイレ休憩をしました。高松のかがわ総合リハビリテーション福祉センターにバスが着きました。

みなさん無事帰って来れてよかったです。ここが、集合・解散場所だったので「みなさんお疲れさまでした。」と声を掛け合い、自分の車で帰って行きました。バスでみんなとおしゃべりしながら旅行に行くのも楽しいなと思いました。来年はどこに行こうかなと思います。

第32回 リハ工学カンファレンス in 神戸 *Kobe*

同時開催 **i-CREATE2017**

会期 2017年8月22日(火)~24日(木)

会場 神戸国際会議場

第32回リハ工学カンファレンス in 神戸 相良二郎
会長 i-CREATE2017 陳 隆明




Powerful Asia
支える技術でつながる みんなと社会



<http://www.resia.or.jp/conf-32/>